

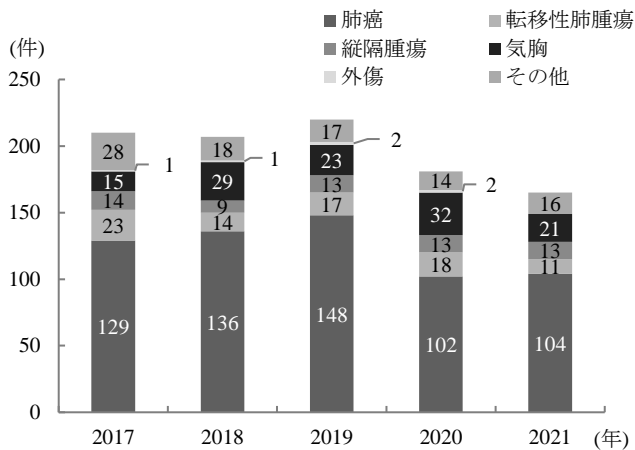
呼吸器外科:愛媛県立中央病院年報(2021年診療業務報告書)

2020年以降、COVID-19診療注力のための一般診療制限により手術数は減少していますが、今後も多くの手術に携わりながら日々研鑽を積み、呼吸器内科・放射線科の協力のもと、集学的な治療を行うことで肺癌全体の治療成績の向上を目指します。

■ 疾患別手術件数

疾患名	2019	2020	2021
原発性肺癌	148	102	104
異型腺腫様過形成(AAH)	0	0	0
気管支腫瘍	0	0	1
転移性肺腫瘍	17	18	11
良性肺腫瘍	4	1	1
縦隔腫瘍(重症筋無力症を含む)	13	13	11
胸壁腫瘍	0	0	0
気胸	23	32	21
膿胸	2	1	3
乳糜胸	1	1	0
巨大肺嚢胞	1	0	0
肺結核症	0	0	0
肺クリプトコッカス症	0	0	0
肺アスペルギローマ	2	1	2
縦隔炎・降下性壊死性縦隔炎	2	0	2
漏斗胸	0	0	0
肺底動脈大動脈起始症	0	0	0
気管狭窄	0	0	0
間質性肺炎・リンパ増殖性肺疾患等に対する肺生検	1	1	0
外傷(横隔膜ヘルニア・肺損傷等)	2	2	0
先天性嚢胞性腺腫様奇形(CCAM)	0	0	0
胸膜生検・リンパ節生検	2	0	1
その他	2	9	8
合計	220	181	165

■ 手術症例件数の推移



■ 肺癌手術成績

病理病期	1996～2001		2007～2012	
	症例数	5年生存率	症例数	5年生存率
病期IA期	51	77%	164	96%
病期IB期	38	62%	54	82%
病期IIA期	6	52%	7	80%
病期IIB期	19	40%	14	51%
病期IIIA期	32	25%	12	71%
病期IIIB期	19	19%	1	100%
病期IV期	6	18%	7	0%
合計	171		259	

■ クリニカルインディケーター

指標	成績
全手術数	165
入院中肺塞栓の発生数	0
術後在院死亡数	0
原発性肺癌症例	
根治手術数	104
胸腔鏡手術数(ロボット含む)	98
平均入院期間	9.1日
術後1週間以内退院率	75%
(78/104例)	
術後在院死亡数	0